

農業法人株式会社 きてら

～住民出資で直売所から交流施設まで運営し、地域経済効果を創出～
(平成22年度優良活動表彰 農林水産省生産局長賞)

代表者:代表取締役 玉井 常貴

所在地:和歌山県田辺市上秋津

構成員:生産者・地域住民・出資者など約300名

取組開始年:平成11年

取組内容

1. 直売所「きてら」の運営

○平成11年に31名の住民有志が出資し、10坪の直売所を立ち上げました。店頭販売の他、季節の柑橘と農産加工品を詰め合わせた「きてらセット」等の宅配で地域外の顧客も取り込むことに成功しました。その後、柑橘を中心に農産加工品も充実させ、小規模店舗(売場面積20坪)ながら年商約1億5000万円の直売所までに成長しています。

※「きてら」とは方言で、「来て下さい」という意味。千客万来の願いで名付けられました。

2. 運営組織の法人化による持続可能な経営体制の確立

○直売所の運営組織である「農業法人株式会社きてら」を中核に、みかんジュースなどを加工する「俺ん家ジュース倶楽部」(平成22年きてらと経営統合)、都市農村交流施設「秋津野ガルデン」を運営する農業法人株式会社秋津野など、事業内容ごとに住民出資(489名)による法人組織を立ち上げ、健全な経営を進めています。

3. 地域内組織の連携による「秋津野ガルデン」の運営

○地域内組織はもとより、地元行政や和歌山大学とも連携し、平成20年に旧秋津小学校木造校舎を都市農村交流施設に改築した「秋津野ガルデン」をオープンしました。農家女性で運営する農家レストラン「みかん畑」は毎日約30種類のメニューが並ぶビュッフェ方式で、年間4万人が利用する人気となり、直売所との相乗効果も創出しています。



(株)きてら 直売所



新商品「梅に恋した橙」

4. 柑橘の周年生産体制の確立と柑橘加工品の開発
○年間を通して柑橘類が途切れないように、消費者ニーズを先取りした多品種の柑橘生産に努めるほか、柑橘類については市場価格に左右されぬようにジュースやドレッシング等の農産加工品の商品開発を積極的に展開しています。

5. 収穫体験など農業体験による消費者との交流
○農業体験やみかん狩りの希望者に対しては、きてらの出荷農家などを紹介するとともに、別途14軒の農家有志で「秋津野農家民泊の会」を発足し、学童等を中心とした農家民泊の受け入れを進めています。

6. 地域内の放任園を整備し、市民農園など利活用の促進

○地域農業の課題となっている耕作放棄地の有効活用のため、新たに市民農園の開設や、直売所や農家レストラン向け野菜生産ほ場の整備など、放棄地の解消に向けた取組も開始しています。

7. ほんもの直売所を目指す

○仕入れ商品や転送商品は置かない。他産地のモノは置かない、すべて地元産にこだわった、直売所を目指しています。



開発したスイーツ等



収穫体験を通じた交流

<最近の取組>

1. 体験メニューの充実による交流人口の拡大

○新設した工房「バレンシア畑」において、新分野商品（スイーツやパン、菓子）製造、販売、体験までの体制を充実させ、加工体験等の取組拡大による交流人口の拡大を図っています。

2. 新商品の開発と販路開拓による交流機会の拡大

○きてら新工場を核とし、様々な地域特産農産物（70種類の柑橘類等）を活用した新商品（ジュースや調味料ベース等）の開発を行っています。

3. 地域内交流施設の連携強化

○地域の農家民泊（秋津野民泊の会：14戸）との連携体制を充実させ、地域一体となった事業展開により農家の所得向上に取り組んでいます。



スイーツ工房「バレンシア畑」

農業法人 株式会社 きてら

○所在地：和歌山県田辺市上秋津1487-1

○電話番号：0739-35-1177

○<http://www.kiteraga.com/> <http://agarten.jp>